

今年度の庁内の相談対応状況（令和2年4月～12月まで）

◆ 生活福祉課における生活困窮者自立相談及び生活保護の相談

＜生活困窮者自立相談＞

- ・令和2年は、前年に比べて初回相談件数が3.6倍となっています。

	令和元年（4月～12月）	令和2年（4月～12月）
初回相談件数	111	402

＜生活保護＞

- ・令和2年は、前年に比べて相談件数は減り、申請件数に大きな差がありません。

	令和元年（4月～12月）	令和2年（4月～12月）
相談件数	171	129
申請件数	78	80

◆ 子ども家庭支援センターにおける相談件数

- ・令和2年は、前年に比べて相談件数は大差なく、うち虐待相談は減少しています。

	令和元年（4月～12月）	令和2年（4月～12月）
相談件数	493	480
うち虐待相談	144	99

◆ 教育委員会における教育相談の件数

- ・令和2年は、前年に比べて相談総数が減少しています。うち来室相談は減り電話による相談が増えています。

	令和元年（4月～12月）	令和2年（4月～12月）
合計	1,523	1,310
うち来室	1,431	1,095
うち電話	89	215

◆ 健康課におけるこころの健康に関する相談状況

・健康課では、保健師がこころといのちの相談及び母子保健事業における個別支援の中で、相談者の訴えを傾聴し、こころの健康づくりの保持増進に関する事、受診に関する事、子どもや家族とのかかわりなどについて、助言や関係部署・関係団体との連携調整を行っています。

・相談者実数 38人

・相談延べ件数 194回 (相談方法・・・面接：24回、電話：142回、訪問：28回)

・相談者の内訳

<性別>

男性	女性
8人	30人

<年代別>

年代	～39歳	40～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳～	不明
相談者数	16	6	2	5	6	3

<把握経路> 相談窓口紹介チラシを見ての相談 6件

<主な相談内容> (相談内容が1つではないものもあるが主なもので分類)

主な相談内容	コロナによる不安や困窮	人間関係	子育て	介護	その他
相談者実数	6	7	9	4	12